

カード収集のルールとご注意

- 各施設の受付で「あづみのミュージアムカード希望」と伝えて下さい。
- カードは、来場者一人につき1枚とします。●休館している場合があります。確認してから訪れましょう。
- 予約が必要な施設もあります。●施設への入場が必須です。●カードを集めながら安曇野を学びましょう。
- 団体見学での一括配布は行いません。●カードはなくなり次第配布を終了します。
- 施設を利用することなく、カードのみを求めるとやカードの転売などマナーに反することはやめましょう。



この目印がある場所でカードを配っています!! ▲

001 ▲ 山

安曇野山岳美術館

北アルプス山麓で本格的な山岳絵画を堪能

安曇野市穂高有明3613-26
☎ 0263-83-4743
🕒 10:00~16:00
休 木曜日(祝日は開館)、ゴールデンウィークと8月は無休、冬季休館(12月11日~3月9日)
料 一般:600円 中学生・高校生:300円

004 ▲ 山

安曇野市天蚕センター

「繊維のダイヤモンド」天蚕糸が美しい

安曇野市穂高有明3618-24
☎ 0263-83-3835
🕒 (4月~10月)9:00~17:00(10月~3月)9:00~15:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月28日~1月4日
料 無料

005 ▲ 山

安曇野市豊科郷土博物館

MATSURIで知る東西文化の十字路、安曇野の暮らし

安曇野市豊科4289-8
☎ 0263-72-5672
🕒 9:00~17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月28日~1月4日
料 一般:100円

006 ▲ 山

安曇野市豊科近代美術館

雄大なアルプスを望む近代美術の回廊美術館

安曇野市豊科5609-3
☎ 0263-73-5638
🕒 9:00~17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月28日~1月4日
料 一般:520円 高校生・大学生:310円

008 ▲ 山

安曇野市文書館

安曇野の公文書や古文書などを収集・保管

安曇野市堀金鳥川12753-1
☎ 0263-71-5123
🕒 9:00~17:00
休 土曜日、祝日、12月29日~1月3日
料 無料

009 ▲ 山

安曇野市穂高郷土資料館

郷土の縄文土器や民具、産業の器具をたくさん収蔵

安曇野市穂高有明7327-72
☎ 0263-83-8844
🕒 8:30~17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月28日~2月28日
料 一般:100円

010 ▲ 山

安曇野市穂高陶芸会館

民芸陶器「信斎焼」「洗馬焼」「入道焼」を展示

安曇野市穂高8414-17
☎ 0263-82-6750
🕒 9:00~17:00
休 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日、12月28日~2月末日
料 一般:200円 陶作体験(一般):2,090円

013 ▲ 山

安曇野高橋節郎記念美術館

高橋節郎の作品は幻想的 旧高橋家や庭園も魅力

安曇野市穂高北穂高408-1
☎ 0263-81-3030
🕒 9:00~17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月28日~1月4日
料 一般:410円 高校生・大学生:310円

014 ▲ 山

安曇野ピンサンチ美術館

森の中にある『AR&ガーデン美術館』

安曇野市穂高有明2186-77
☎ 0263-83-5983
🕒 10:00~16:00
休 月曜日~金曜日、11月中旬~4月28日
料 一般:1,200円 小学生・中学生:700円 ※ドリンク&プレゼント付き

015 ▲ 山

飯沼飛行士記念館

飯沼正明飛行士の日本初・航空世界公認記録が驚異的

安曇野市豊科南穂高3888
☎ 0263-72-9045
🕒 9:00~17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月15日~2月末日
料 一般:410円

016 ▲ 山

井口喜源治記念館

井口喜源治の書籍・写真・書簡で研成義塾を学ぶ

安曇野市穂高4312
☎ 0263-82-5570
🕒 (4月~11月)9:00~17:00(12月~3月)9:00~16:00
休 月曜日及び祝日の翌日、12月19日~1月7日、12月1日~3月19日は、月曜日~金曜日休館
料 一般:400円 高校生:300円

017 ▲ 山

白井吉見文学館

白井吉見の生原稿や写真等の資料を紹介する

安曇野市堀金鳥川12701
☎ 0263-71-5123
🕒 9:00~17:00
休 土曜日、祝日、12月29日~1月3日
料 無料

あづみのミュージアムカード

AZUMINO MUSEUM CARD

コレクションガイド

ミュージアムカードを集めながらお気に入りの作品や施設に出会う旅にでかけませんか?

田淵 行男 ヒメギフチョウ♀

高田 博厚 マハトマ・ガンジーII

上田 太郎 西穂高岳頂上より・焼岳、乗鞍岳、上高地を望む

征矢野 久 早春の常念連山

《ミュージアムカードについての問合せ》
〒399-8281
長野県安曇野市豊科 6000 番地
安曇野市役所本庁舎3階 文化振興担当
Tel: 0263-71-2463

あづみのミュージアムカード AZUMINO MUSEUM CARD 安曇野市教育委員会

安曇野山岳美術館/安曇野市明科図書館/安曇野市中央図書館/安曇野市天蚕センター/安曇野市豊科郷土博物館/安曇野市豊科近代美術館/安曇野市豊科図書館・熊井啓記念館/安曇野市文書館/安曇野市穂高郷土資料館/安曇野市穂高陶芸会館/安曇野市堀金図書館/安曇野市三郷図書館/安曇野高橋節郎記念美術館/安曇野ピンサンチ美術館/飯沼飛行士記念館/井口喜源治記念館/白井吉見文学館/絵本美術館 森のおうち/大熊美術館/国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高地区/信濃教育会生涯学習センター

※カードはイメージです
※なくなり次第終了となりますので予めご了承ください

(発行) 安曇野市教育委員会



安曇野市 安曇野市教育委員会 文化課 @Azumino_city

018 絵本美術館 森のおうち

宮沢賢治など国内外の絵本原画を楽しむ

安曇野市穂高有明2215-9
☎ 0263-83-5670
◎ (3月~11月)9:30~17:00 (12月~2月)9:30~16:30
☎ 木曜日(2月のみ水・木曜日)他
☎ 一般:800円 小学生・中学生:500円 3歳以上:250円

019 大熊美術館

デンマーク、世界最古の王室の陶磁器を堪能

安曇野市穂高有明7403-10
☎ 0263-83-6993
◎ 9:00~15:00
☎ 火曜日~木曜日
☎ 一般:800円 小学生・中学生:500円

020 国営アルプスあづみの公園 堀金・穂高地区

昔ながらの安曇野の風景を体験的に楽しむ公園

安曇野市堀金鳥川33-4
☎ 0263-71-5511
◎ (3月~6月、9月~10月)9:30~17:00 (7・8月)9:30~18:00 (11月~2月)9:30~16:00
☎ 月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月31日・1月1日
☎ 一般:450円 65歳以上:210円

027 長野県鳥川溪谷緑地

清流鳥川沿いで野鳥など生きものについて学べる

安曇野市堀金鳥川26
☎ 0263-73-0203
◎ 8:30~17:15
☎ 12月29日~1月3日
☎ 無料

028 山口家庭園(長野県名勝)

歴史を刻み、美しさを醸し出す心を潤す日本庭園

安曇野市堀金鳥川70
☎ 0263-72-4216
◎ 9:00~16:30
☎ 火曜日、12月~3月
☎ 一般:400円 小学生・中学生:200円

029 礪山美術館

荻原守衛の傑作《女》は息をのむ美しさ

安曇野市穂高5095-1
☎ 0263-82-2094
◎ (3月~10月)9:00~17:10 (11月~2月)9:00~16:10
☎ 月曜日と祝日の翌日、12月21日~31日(5月~11月は無休)
☎ 一般:700円 高校生:300円 小学生・中学生:150円

021 信濃教育会生涯学習センター

重厚感あふれる「旧信濃教育会館本館」

安曇野市豊科高家796-3
☎ 0263-72-9991
◎ 9:00~17:00
☎ 日、月、祝日、お盆及び年末年始は休館(臨時休館あり)
☎ 無料

022 貞享義民記念館

百姓一揆「貞享騒動」は命がけて闘った人々の軌跡

安曇野市三郷明盛3209
☎ 0263-77-7550
◎ 9:00~17:00
☎ 月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月28日~1月4日
☎ 一般:310円

023 曾根原家住宅(重要文化財)

17世紀建設の建物で江戸時代にタイムスリップ

安曇野市穂高有明1632
☎ 0263-83-2359
◎ (1月~9月)9:00~17:00 (10月~12月)9:00~16:00
☎ 日曜日~木曜日、12月1日~3月31日
☎ 一般:300円 小学生・中学生:100円

030 北アルプス展望美術館(池田町立美術館)

美術館からみる北アルプスと田園風景は絶景

北安曇郡池田町大字色染7782
☎ 0261-62-6600
◎ 9:00~16:30
☎ 祝日を除く月曜日(祝日の場合は翌日休館)、12月11日~2月末日、展示替え期間
☎ 一般:400円 高校生・大学生:250円

031 国営アルプスあづみの公園 大町・松川地区

北アルプス山麓で自然体験を家族で楽しむ公園

大町市常盤7791-4
☎ 0261-21-1212
◎ (3月~6月、9月~10月)9:30~17:00 (7・8月)9:30~18:00 (11月~2月)9:30~16:00
☎ 月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月31日・1月1日
☎ 一般:450円 65歳以上:210円

032 ラ・カスタ ナチュラルヒーリング ガーデン

「植物の生命力と癒し」を五感で感じるガーデン

大町市常盤9729-2
☎ 0261-23-3911
◎ 10:00~17:00、(4月、10月、11月)10:00~16:00
☎ 水曜日(祝日の場合はその翌日)、11月中旬~4月中旬
☎ 一般:1,000円 小学生・中学生:500円

024 征矢野久水彩館

征矢野久の描く「安曇野の風景」の水彩画が魅力

安曇野市穂高有明987
☎ 0263-87-0107
◎ 9:30~16:30
☎ 火曜日・水曜日(祝日は開館)、12月29日~1月3日
☎ 一般:500円 小学生・中学生・障がい者手帳をお持ちの方:200円

025 大王わさび農場 百年記念館

わさび農場の歴史や栽培の工夫、わさびの科学を紹介

安曇野市穂高3640
☎ 0263-82-2118
◎ 8:00~17:00
☎ 12月31日~1月2日
☎ 無料

026 田淵行男記念館

田淵行男の撮影した写真、蝶の水彩画は妥協なき傑作

安曇野市豊科南穂高5078-2
☎ 0263-72-9964
◎ 9:00~17:00
☎ 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月28日~1月4日
☎ 一般:310円

033 安曇野ちひろ美術館

いわさきちひろと世界の絵本画家の作品を楽しもう

北安曇郡松川村西原3358-24
☎ 0261-62-0772
◎ (4月~11月)10:00~17:00 (3月)10:00~16:00
☎ 水曜日(祝休日は開館、翌日休館)、冬期休館(12/1~2月末日)
☎ 一般:900円

002 安曇野市明科図書館 ☎ 0263-62-1122

003 安曇野市明科中川手6814-1 明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」

特典プレゼント場所 安曇野市中央図書館 ☎ 0263-84-0111

007 安曇野市穂高6765-2 穂高交流学習センター「みらい」

011 安曇野市豊科図書館 熊井啓記念館 ☎ 0263-71-4022

012 安曇野市堀金図書館 ☎ 0263-72-3601

安曇野市堀金鳥川2750-1 堀金支所

安曇野市三郷図書館 ☎ 0263-76-3078

安曇野市三郷明盛4810-1 三郷交流学習センター「ゆりのき」

※休館している場合があります。確認してから訪れましょう。

見本(カード表)

高田 博厚 カテドラル

カードの見方

ミュージアムオススの作品・資料等を掲載しています。

カード裏面には、表面の作品の解説や施設の情報を掲載しています。右下にコレクションマークを表示しています。

コレクションマーク種類

- 美術館・博物館
- 歴史的建造物
- 図書館
- 自然や公園
- 公共施設

コレクションマークの色

掲載作品等の種類で色分けしています。同じ色のカードを5枚集めると「おたからカード」がもらえます。

- 青 = 立体の作品や資料、工芸品など
- 赤 = 平面の作品や芸能など
- 緑 = 自然に関することや公園など

名誉市民マーク
安曇野市名誉市民に
関係したカードです

エリア
マーク

- 山岳エリア...北アルプス山麓の地域
- 清流エリア...川辺の地域
- 田園エリア...田園風景が楽しめる地域

見本(カード裏)

カテドラル
高田博厚 セメント 1937年

「眼の前の広場に、戦争の砲弾で無残に傷ついたカテドラルが、地に膝をつき胸を張って空を仰ぎ、祈っている若い女のように立っていた。」『音楽と思い出』(高田博厚) 博厚の代表作です。カテドラルとは、フランス語で聖堂を意味します。

安曇野市豊科近代美術館
近現代日本の彫刻家を代表するひとり、高田博厚や、森鷗外ゆかりの画家、宮芳平のほか、地域ゆかりの作家の作品を展示。建物は中世修道院を模しており、隣接する庭園では500種1000本のバラが楽しめます。

長野県安曇野市豊科5609-3
☎ 0263-73-5638
◎ 9:00~17:00
☎ 月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日、12月28日~1月4日
☎ 一般:520円 大学生・高校生:310円

あづみのミュージアムカード
AZUMINO MUSEUM CARD
No.006 安曇野市 006 01-2022-001

カードの楽しみ方

- カードを5枚集めよう!オリジナルカードホルダーをプレゼント!! (限定200個)
- 同色のコレクションマークのカードを5枚集めよう!「おたからカード」をプレゼント!! (限定150枚)
- カードを20枚集めよう!「あづみのカード」をプレゼント!! (限定150枚)
- 同じエリアマークを集めよう!
- 訪れた施設で写真を撮ってSNSに投稿しよう!「#ミュージアムカード」をお忘れなく!
(展示物の撮影・投稿ができない場合があるので、施設職員にお問い合わせください)

特典を受け取るには

【特典】カードホルダー/おたからカード/あづみのカード

安曇野市役所3階 文化課

安曇野市豊科 6000番地 TEL.0263-71-2463

右の施設で、集めたカードをご提示の上、特典希望を窓口係員にお伝えください。

穂高交流学習センター「みらい」内安曇野市中央図書館
安曇野市穂高 6765-2 TEL.0263-81-3111

R4.4月

安曇野市の

新型コロナウイルス感染症対策

～心寄せ、支え合い、難局を乗り切るために～

新型コロナウイルス感染症対策として、次の事業に取り組みます。

担当部署 商工観光部 観光交流促進課 (TEL 0263-71-2053)
(商工観光スポーツ部 観光課)

宿泊施設応援券を発行 [予算 61,000 千円]

観光需要の活性化のため、宿泊施設の宿泊料金の一部を助成します。

宿泊料金、利用人数に応じて、宿泊予約1件につき最大で60%を助成する宿泊応援券を発行。

ア 対象者 対象の宿泊施設を利用する者(県内外を問わず)

イ 利用方法 旅行サイト又は宿泊施設に利用者が直接申し込み

ウ 事業期間 令和4年4月4日～令和4年12月31日(助成予算額終了まで)

エ 利用助成内訳

①宿泊者1人以上で5,000円以上の宿泊料金の場合：宿泊助成額 2,000円(割引率40%)

②宿泊者1人以上で10,000円以上の宿泊料金の場合：宿泊助成額 5,000円(割引率50%)

※お一人又は2人以上でのご宿泊の場合でも、①及び②の価格帯での宿泊料金に対しての助成額は2,000円又は5,000円となります。

③宿泊者2人以上で20,000円以上の宿泊料金の場合：宿泊助成額 10,000円(割引率50%)

④宿泊者2人以上で30,000円以上の宿泊料金の場合：宿泊助成額 18,000円(割引率60%)

⑤宿泊者2人以上で40,000円以上の宿泊料金の場合：宿泊助成額 24,000円(割引率60%)

※お二人又は3人以上でのご宿泊の場合でも、③から④の価格帯での宿泊料金に対しての助成は10,000円、18,000円、24,000円を設定いたします。



朝が好きになる街

安曇野

第3次安曇野市農業・農村振興基本計画

計画期間

令和4年度(2022年度)～令和8年度(2026年度)



田園風景と共生する農と暮らし

次世代へつなぐ、ゆたかな安曇野



令和4年(2022年)3月

安曇野市

はじめに

1. 本計画の背景と目的

本市の水田と山脈からなる田園風景を活かして、農業と農村が一体となって、地域の魅力を創出していくためには、国・県の動向を踏まえながら、独自の農業振興の方向性を定めていくことが求められます。

担い手の高齢化・後継者不足や農地の有効活用等の地域の課題、国内の人口減少やグローバル経済の変化に対応し、「農」のある魅力的な地域を創っていくために、**農業及び農村の振興に関する施策を計画的に推進し、もって農業及び農村に対する市民の理解を深めるとともに、本市の農業及び農村の持続的発展を図る**ことを目的として、第3次安曇野市農業・農村振興基本計画（以下、本計画）を策定します。

国の動向

新たな食料・農業・農村基本計画では、「産業政策」と「地域政策」を両輪として推進し、食料自給率の向上と食料安全保障の確立を図るものとなっています。「地域政策」では、幅広い関係者と連携した「地域政策の総合化」によって、農村を次世代へ継承していくという政策概念が強化されています。

県の動向

「第3期長野県食と農業農村振興計画」が策定されており、「次世代へつなぐ信州農業（産業としての農業）」「消費者とつながる信州の食（消費者が求める食）」「人と人がつながる信州の農村（暮らしの場としての農村）」の3つの基本方向をもとに施策が展開されています。

第1章 安曇野市の農業の状況と目指すべき姿（施策の方向性）

1. 調査の実施概要

本市の農業の現況を把握するため、信州大学農学部との協力のもと「令和2年度 第3次安曇野市農業・農村振興基本計画策定に資する調査・分析」を右記の通り行いました。

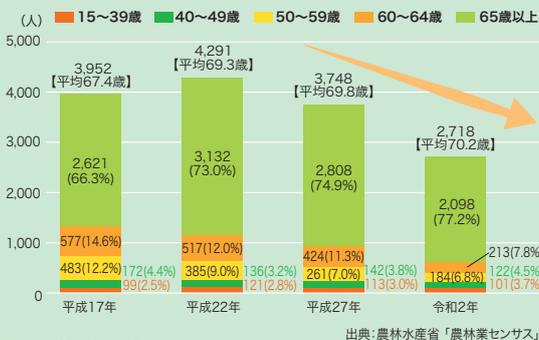
調査	概要
● 社会動向の把握 国・長野県の農業分野における動向調査	国の「食料・農業・農村基本計画」および長野県の「第3期長野県食と農業農村振興計画」から農業分野における動向を整理し、安曇野市の農業を取り巻く情勢を把握する。
● 統計の分析	農林業センサス等の統計調査の分析を行い、安曇野市の農業の現状や課題を把握する。
● 担い手アンケート 農業・農村振興に関するアンケート調査	安曇野市で農業経営に取り組む者の現状と、今後の意向を把握する。 調査方法：郵送調査 調査期間：令和2年12月4日から令和3年1月15日

2. 安曇野市の農業の現況

(1) 担い手の状況

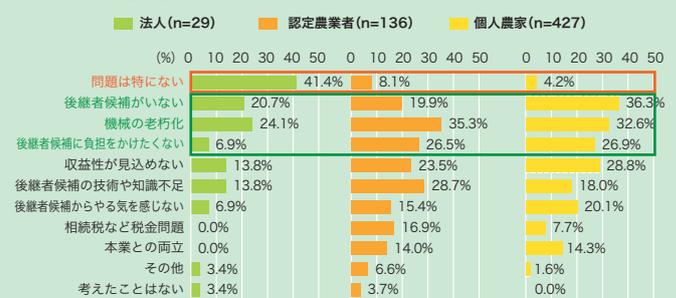
■ 年齢別基幹的農業従事者数の構成推移

兼業・零細農家が高齢等により離農し、本市の農業に従事する人口が急減しています。



■ 後継者に経営移譲する際の課題（複数回答）

後継者の候補がいても、収益性の低さ、負担等の理由で、経営規模が小さくなるほど後継者に農業を継がせることが難しいと考えています。



(2) 農地の状況

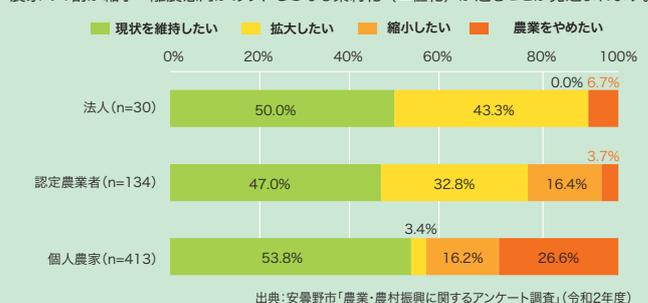
■ 耕作面積の推移

経営体数が減少する中でも、耕作面積は維持されており、集積が進んでいるといえます。



■ 経営規模の拡大意向

法人や認定農業者の3-4割が経営拡大意向を持っている一方、認定農業者でも2割、個人農家で4割が縮小・離農意向があり、さらなる集約化（二極化）が進むことが見込まれます。



▶ 担い手、農地の状況のポイント

■ 農業の経営基盤は、担い手の急減でゆらいでいる。

→これまででは空いた農地が集積され活用されてきたものの、今後は、担い手のキャパシティを越えた農地が空いてくる可能性があり、計画的な対応が求められます。

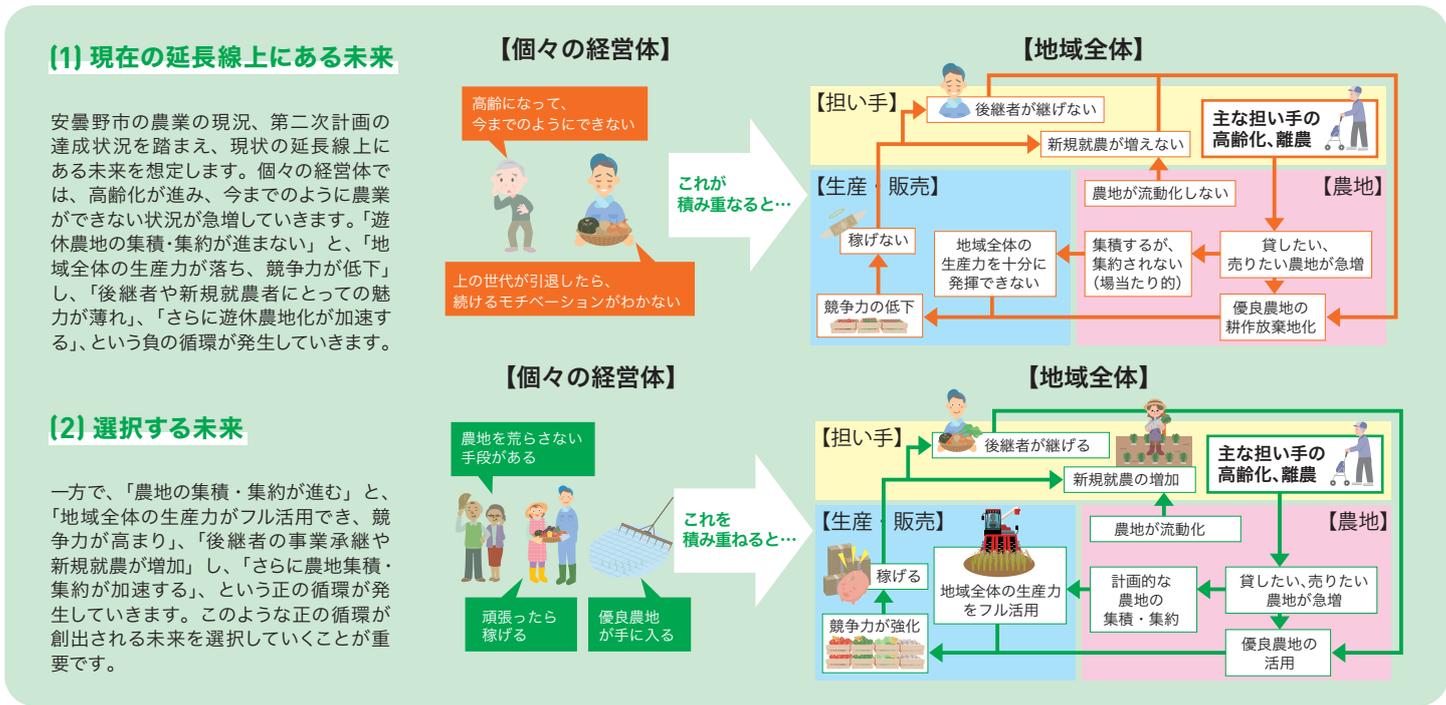
3. 第2次計画の達成状況

第2次計画の達成状況を評価した結果得られた、本計画の策定に向けて押さえるべきポイントは以下の通りです。

▶ 第2次計画の達成状況のポイント

- 安曇野市のこれからの農業・農村を支える担い手との連携の重要性がますます高まっています。
 - 近年、農地の集積が進んでいます。地域の中核となる担い手・組織を見える化して、協力体制を強化していくことが求められます。
 - また、市民の農への関わりをさらに促進していくことが重要です。
- 市場環境が激変する中で、農産物へのニーズは刻々と変化しています。
 - 地域として、作付面積や売上を維持・向上していくことが重要です。基幹作物を中心に、生産・販売の状況を把握し、サプライチェーンに対してPDCAを的確に回すことが求められます。
 - また、戦略的に安曇野ブランドを育成していくことが重要です。

4. 現在の延長線上にある未来と選択する未来



5. 目指すべき施策の方向性

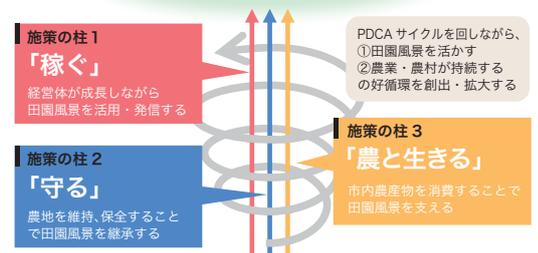
以上を踏まえ、目指すべき姿を「田園風景と共生する農と暮らし～次世代へつなぐ、ゆたかな安曇野～」として、安曇野市らしい田園風景を活かし、持続させることに寄与する「農」に関する活動を積極的に支援します。

そのことで、安曇野ブランドや郷土愛を高め、再び、安曇野市らしい田園風景を活かし、農業・農村が持続する、という好循環をつくり出します。そして、安曇野市の「田園風景」やその可能性を次世代につないでいきます。

これらのことを、安曇野市の「農」のあらゆる関係者と協力して推進します。

また、これを実現するため、右図に示す、3つの施策の柱を設定します。

【目指すべき姿】 田園風景と共生する農と暮らし ～次世代へつなぐ、ゆたかな安曇野～



6. 目指すべき姿の実現に向けて

本計画を推進するためには、安曇野市の農業を取り巻く多様な主体の協力・連携が必要です。

安曇野市らしい田園風景は地域のアイデンティティとなっています。本市の農業のすべての関係者が、安曇野市らしい田園風景と共生する農と暮らしを充実するために重要な役割を担っていることを意識し、地域への誇りと愛着を持って農に向き合っていくことが重要です。



7. 計画の進捗管理

本計画の施策効果の最大化を図り、実効性を高めるため、進捗管理を行っています。

PDCAを基本とし、Check(評価)では、施策の成果や実施状況を把握・評価しやすくするため、「目指すべき姿」と「施策」に目標を設定し、目標同士を関連付けながら総合的に点検・評価ができるようにします。



8. 施策体系と数値目標

重点プロジェクト	
3	農業関係人口の拡大プロジェクト
2	小規模農家の流通・販路の構築プロジェクト
1	農業者収入の底上げと安定化を目指す“支え合い”プロジェクト

目指すべき姿	施策の柱	振興方針	施策			
田園風景と共生する農と暮らし 次世代へつなぐ、ゆたかな安曇野	「稼ぐ」 経営体が成長しながら 田園風景を活用・発信する 施策の主な対象者 農業法人、認定農業者、集落営農組織、 新規就農者 等	経営基盤の強化支援 安曇野市の農業をけん引する経営体を確保・育成するため、経営拡大意向のある経営体の経営基盤の強化を目指して、経営体を支援するための窓口の充実、経営高度化支援、人材獲得・育成支援を実施します。	1 経営高度化支援 2 人材獲得・育成支援			
		生産基盤の強化支援 安曇野市の農業をけん引する経営体を確保・育成するため、経営拡大意向のある経営体の生産基盤の強化を目指して、優良農地の集約を推進するとともに、技術の研究及び導入支援を実施します。	1 人・農地プランの推進 2 技術の研究と導入			
		高付加価値化支援 安曇野市の農業をけん引する経営体を確保・育成するため、経営拡大意向のある経営体の農産物の高付加価値化を目指して行う、新品種の導入・加工品の開発を支援するとともに、マーケティング支援、安曇野ブランドの育成を推進します。	1 新品種の導入・6次産業化の支援 2 マーケティング支援 3 安曇野ブランドの育成			●
	「守る」 農地を維持、保全することで 田園風景を継承する 施策の主な対象者 家族経営の農家、集落営農組織、 自給的農家、土地持ち非農家、市民 等	担い手の確保・育成 農地を維持、保全することで、多様な「農」の担い手が十分にいる状態を目指して、経営の世代交代支援、新規就農者の確保、地域リーダーの確保・育成を推進します。	1 経営の世代交代支援 2 農業者の確保・育成 3 地域リーダー等の確保・育成			
		生産活動の支援 農地を維持、保全することで、多様な「農」の担い手がやりがいを持って生産活動を続けられる状態を目指して、生産量の維持、農産物の質の確保、6次産業化を推進します。	1 生産量の維持 2 農産物の質の確保			
		販路の維持・拡大 農地を維持、保全することで、多様な「農」の担い手がやりがいを感じる収入が得られる状態を目指して、有利販売先の開拓支援、直売所の活用促進を推進します。	1 有利販売先の開拓支援 2 消費者と直接つながる販売支援	●	●	●
		農地の維持 農地を維持、保全することで、農地を使いやすい状態で保全し、活用している状態を目指して、農地の流動化の促進、地域での農地維持の推進、農業用施設の維持・更新、鳥獣害対策を推進します。	1 地域での農地維持・再生の促進 2 生産基盤の維持・更新 3 鳥獣害対策の推進			
		環境問題への対応 農地を維持、保全することで、社会変化へ対応している状態、生産活動への市民の理解を得ている状態を目指して、循環型社会への転換の推進、農と暮らしの調和の実現を推進します。	1 持続可能な循環型社会への転換の推進 2 地域での農と暮らしの環境維持			
	「農と生きる」 市内農産物を消費することで 田園風景を支える 施策の主な対象者 自給的農家、市民、直売所 等	農業への理解の醸成 市民と農の関わりを増やすため、農業に対する理解が広まっている状態を目指して、食育、農に関わる場の提供、市民の農業者との交流の場づくりを推進します。	1 食農教育の推進 2 農に関わる交流人口の拡大 3 市民と農業者との交流の場づくり			●
		地元農産物の消費拡大 市民と農の関わりを増やすため、地元農産物がより消費される状態を目指して、直売所の魅力向上、市民の消費促進を推進します。	1 直売所の魅力向上 2 市民の「農」への関わりへの促進			●

担い手に関する目標

農地に関する目標

生産・販売に関する目標

	実績値 (R2)	目標値 (R8)
・認定農業者数 [経営体]	272	270 →
・法人数 [団体 / 年] (認定農業者の内)	42	48 →
・新規就農者数 [人 / 年]	11	10 →
・総合的な満足度 [%]	個人農家 63.2 認定農業者 87.0 農業法人 51.5	68.0 92.0 56.0 (R7)
・農業をやめたいと考えている個人農家の割合 [%]	24.1	19.0 (R7)

	実績値 (R2)	目標値 (R8)
・栽培面積 [ha] (基幹作物全体)	4,669	4,654 →
・農地の集積率 [%](中核的経営体へ)	52.4	58.0 →
・農用地の減少面積 [ha]	3	2 →
・荒廃農地面積 [ha]	30.3	30.0 →
・多面的取組率 [%] (多面的機能支払事業取組面積)	58	61 →

	実績値 (R2)	目標値 (R8)
・農産物の売上 [百万円] (基幹作物全体)	6,191	6,262 →
・一定の農業所得が確保されている農家の割合 [%]	個人農家 37.6 認定農業者 23.0 農業法人 66.7	42.0 28.0 72.0 (R7)
・農産物直売所の運営 [箇所] (直売所数・売上総額) [百万円]	10 1,812	11 1,830 →
・産地消費の割合 [%] (学校給食)	24.8	29.0 →

第2章 施策の展開

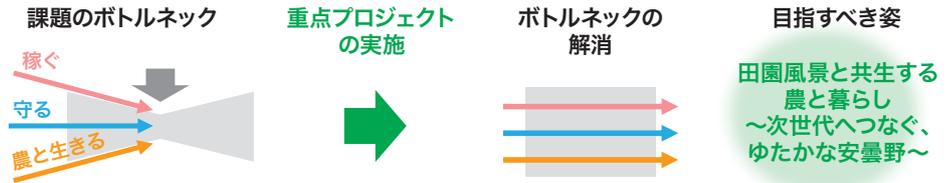
1. 施策の内容

詳細は計画書をご覧ください。

2. 重点プロジェクトの考え方と概要

(1) 重点プロジェクトの考え方

本市の農業の現況を分析することで、「目指すべき姿」「3つの柱」の実現に向けては以下の課題を解決していくことが必要であることが分かりました。



- ・「選ばれる農産物」を増やしなが、地域全体の競争力を高める必要がある
- ・「安曇野の田園風景を農業者と市民の共通の価値として捉え、市民を含む関係者の農業・農村への関わりを増やしていくことが求められる

重点プロジェクトは、これらの課題を計画推進に向けたボトルネックとしてとらえ、解消することで、関連する施策全体の効果を底上げしていくことを目指します。

(2) 重点プロジェクトの概要

重点プロジェクトとして以下の3つを設定します。

重点1

農業者収入の底上げと安定化を目指す“支え合い”プロジェクト

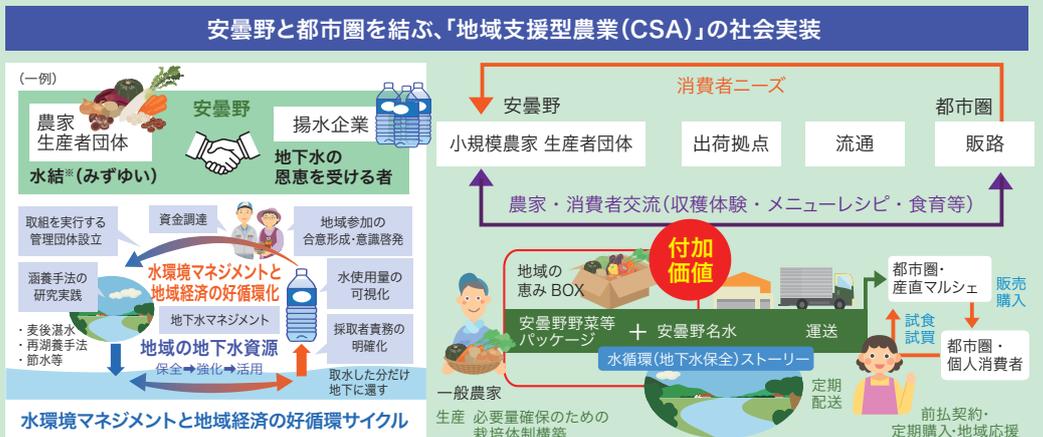
地域支援型農業（CSA）のコンセプトを利用して、生産者と消費者が直接つながる販路を、一例としては、農家と揚水事業者が連携しながら開拓します。商品にストーリーを付加することによる価値の向上や、ネット等での試行販売を繰り返しながら、民間のみで自走するサプライチェーンの構築を目指します（令和9年度を目標とする）。

目指す姿

- 農業者の収入の安定化が進む
- 農業者の収入の増加が進む
- 農業者意欲・やりがい・生きがい向上する
- 次世代向け「田園風景」を消費者含めみんなで守る意識が醸成される

「関連する事業」を連動させて「目指す状態」を実現

「水環境基本計画」(R4～8)と共通の目標を掲げ、取組を連動させて「目指す状態」を実現



※「水結」みずゆいとは、限りある地下水を適正に活用するため、市・市民・企業が連携し、水環境保全の担い手活動の輪を広げ、魅力発信していく人たちの総称(安曇野市水環境基本計画(抜粋))で、本計画を推進する中で、農政部門における実現で連携を図ります。

重点2

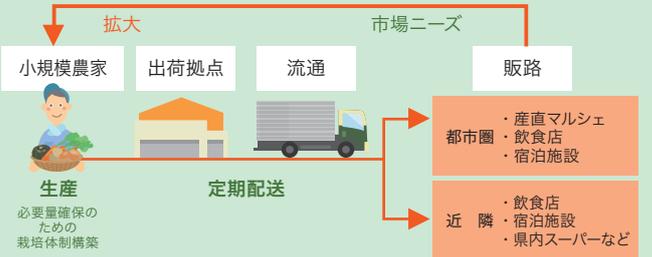
小規模農家の流通・販路の構築プロジェクト

農家と流通事業者等が連携し、安曇野野菜と都市マーケットをつなぐ新たな生産-流通-販売の体制づくりを推進します。「生産」では、生産者グループで契約栽培を受ける体制を充実します。「流通」では、地域の出荷拠点や輸送資源を組み合わせながら、低コストで農産物を運ぶ体制を構築します。「販売」では、安曇野野菜の市場への浸透を戦略的に行うとともに、流通・販売に精通した農家を育成することで多様な販路を開拓します。

目指す姿

- 市内外に新たな販路が開拓されるとともに、その情報共有が進む
- 新たな販路を支える流通の構築や出荷拠点の確保が進む
- 市場ニーズに応えながら、取引が拡大していく

「関連する事業」を連動させて「目指す状態」を実現



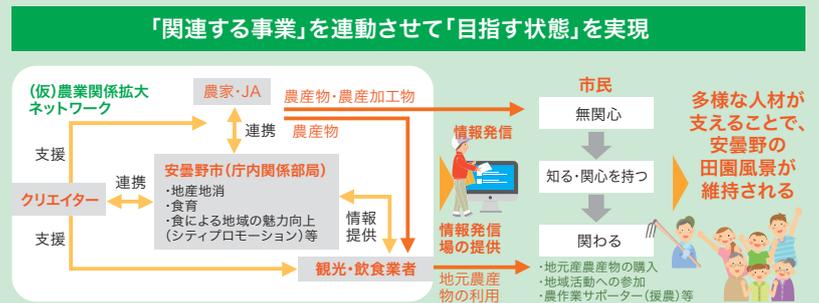
重点3

農業関係人口の拡大プロジェクト

市民が「農」を支える活動を促進すること目的として、食育や地産地消に関する庁内連携体制を構築するとともに、地元クリエイターや観光・飲食事業者等と連携して情報発信を充実させることで、安曇野農産物の域内消費、地域活動への参加、援農への参加等につなげます。

目指す姿

- 各家庭や学校給食、市内宿泊施設・飲食業等での地産地消率が向上する
- 生産者と消費者との交流が盛んになり、多様な農ある暮らしが広がる
- 市内小売・飲食事業者や地元クリエイター（デザイナー、写真家）等と連携し、効果的に情報が発信される



新総合体育館竣工記念 令和3年度「安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業」【学校学習編】

生涯学習課

1 概要

中止となった『新総合体育館竣工記念 令和3年度「安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業」』の代替事業として、「たくましい安曇野の子ども」の育成及び中学校入学前のキャリア教育を行うために、安曇野市内小学校へ特別授業学習資料(DVD)を提供するとともに、動画を市公式 YouTube へアップロードする。

2 事業内容

教材内容	学習方法
○南安曇農業高等学校発表 12分27秒 演題：「南農生の日」 媒体：DVD（動画データ）	昼休み、学級の時間等 を活用して視聴する
○浅野博亮氏 講演 19分15秒 演題：「バレーボールを通して得たもの」 媒体：YouTube	

3 対象者

- ・安曇野市内10小学校の6学年の児童774人
- ・安曇野市内に住所を有し県立特別支援学校に通う小学部6学年の児童1人

4 その他

本事業は、令和4年1月19日に総合体育館「ANCアリーナ」へ市内の小学校6年生と市内に住所を有す県特別支援学校6学年の児童が一堂に会し実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染防止対策によって中止したため、発表予定の内容を一部撮影・編集のうえ動画として作成し、児童に視聴いただき学習するものです。

「できない」と言われても、努力した。

だれよりも、高くとんだ。

—世界最小アタッカーから、

子どもたちに伝えたいこと

「自分を信じる」

★安曇野市・三郷中学校出身
★元男子日本バレーボール代表

浅野博亮、
YouTubeへ見参！

安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業

★安曇野市公式YouTubeにて動画配信中★
【主な視聴方法】
・YouTubeで、「安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業」で検索し、該当動画を選択
・左記QRコードを読み取り

安曇野市教育委員会

